

2017年5月26日

## 小松市との『女性活躍推進に関する連携協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、「共同参画のまちこまつへの道しるべ」に掲げられた「ワーク・ライフ・バランス」や「女性活躍」などの各種施策を、自社の経験やノウハウを活かし、男女共同参画社会の形成促進につなげるため、小松市（市長：和田 慎司）と『女性活躍推進に関する連携協定』を本日締結しましたのでお知らせします。

### 1. 背景・経緯

- ・小松市は、1998年に全国で16番目となる「男女共同参画都市」を宣言し、2001年に策定した「こまつ男女共同参画基本計画」に基づき、これまで男女が共に活躍できると同時に責任を分かち合う社会づくりを進めてきました。
- ・また、「こまつ創生総合戦略」では「女性や若者、多様な人びとのしごとを創生」することを施策の柱の一つに掲げ、製造業が中心の小松市で女性も働きやすい環境づくりを目指して官民連携した取り組みを進めています。
- ・損保ジャパン日本興亜は、石川県内および小松地区トップシェアの損害保険会社として、地方創生への支援をしています。また、ダイバーシティを企業の成長に欠かせない重要な経営戦略として位置づけ、特に「女性活躍」を推進しています。2003年に大手金融機関初の女性活躍推進専門組織「女性いきいき推進グループ（現 ダイバーシティ推進グループ）」を設置後、まずは「女性が働き続けられる会社」として制度や仕組みを整えてきました。そのノウハウを活かし、小松市の「共同参画のまちづくり」に貢献するため、このたびの協定に至ったものです。
- ・なお、小松市が損害保険会社と女性活躍推進に関する協定を締結するのは、今回が初めてとなります。

### 2. 協定の目的

小松市と損保ジャパン日本興亜は、女性活躍推進に関わるさまざまな活動を協働して推進することにより、個性豊かで魅力ある地域社会の形成と発展に寄与することを目的とする。

### 3. 協定の主な内容

次の事項について連携し、協力します。

- (1) 女性活躍の推進に関すること
- (2) ワーク・ライフ・バランスの普及促進に関すること
- (3) 市民及び市内事業者等が多様な働き方・暮らし方に向けた社会の形成促進に関して行う活動への支援に関すること
- (4) 前各号に掲げるもののほか、本協定の目的に沿った事業に関すること

### 4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も地方自治体と連携しながら、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生することに貢献していきます。

以上